

# 梨の花のひみつ —冬のあいだの生体活動—

## 内 容

4月中旬ころ、梨畠では梨の花が咲きはじめ受粉が行われ、実を結ぶ準備がはじまります。結実した実は肥大をすすめ充実したみのりの季節を迎えます。

では、梨の花の芽はいつ頃形成するのでしょうか？受粉は蜂やその他の自然現象により完結するのでしょうか？果樹畠すべてをまんべんなく？

梨農家であれば、来シーズンに実を結ぶ梨の肉質が、およそ把握出来ると言います。そのヒントはどの瞬間におとずれるのでしょうか。

普段は知る事の難しい農業者のしごと。特に今回は、冬のあいだ、梨の木に起こる出来事や農家の仕事などを紹介させてもらいたいと思います。

今までとは違った梨の「美味しさ」を楽しんでみませんか？

お土産に、石黒農園で昨年収穫したコシヒカリ500グラム(約3合)を用意しております。

## プロフィール



- 石黒貴久 石黒農園8代目 36歳 農業者
- 平成5年 新潟県立加茂農林高等学校卒業
- 平成7年 新潟県立農業大学校卒業
- 就農後、埼玉県加須市の梨栽培の第一人者、  
門井果樹園 門井源典(げんすけ)先生の元へ毎年研修中。
- 平成14年 生体システム実践研究会入会

## 石黒農園について

### ●生産・販売品目

日本梨(愛甘水・幸水・豊水・新生・新高・新興  
西洋梨(ル・レクチエ)、桃、葡萄、水稻など  
「美味しい」への徹底した追求、品質へのこだわりを掲げ、独自  
ブランド『果物物語』を展開中。  
また、同名『果物物語』のリーフレットも不定期発行。

2月4日  
PM 5時より

会場 新潟県新潟市中央区古町通3番町556  
hickory03travelers 2階  
会費 500円(お土産あります)  
お問い合わせ先  
090-9427-3617(高橋)